クラブ訪問 144

「速攻堅守」……成田ボンバース ミニバスケットボールクラブ

成田ボンバースはミニバスケットボールのスポーツ少年団です。小学生の男子18人と女子15人が土・日曜日の午前と午後に分かれて中台小学校や美郷台小学校の体育館で練習しています。

ミニバスケットボールは、選手同士の連係が重要なスポーツです。ドリブル・パス・シュートの基本動作が一連となった攻撃をできるように、2人組や3人組になって練習します。試合と変わらぬ緊張感を持って、正確で素早い動作を意識しながら繰り返します。実際に試合の中で、流れるようなパスで相手の守備を崩し、得点したときはとても気持ちが良く、練習をしてきてよかったと感じます。

チームの現在の課題は守備の強化。特に力を入れているのは、相手選手とゴールリングの間に入り込み、リバウンドしたボールに相手選手を近づけないようにするスクリーンアウトです。練習では、相手の動きに付いていき、体で相手をうまく妨害できるように繰り返しています。体の大きくない選手が多い成田ボンバースでも、スクリーンアウトがうまくできれば、体格差のある相手からでもボールを奪えてチャンスが増えます。

6月から毎月のように大会があります。6年生にとっては、どれも成田ボンバースとして最後の大会。これからの一試合、一試合を大切に挑もうと思います。

雨宮（あめみや） 多結良（たゆら） キャプテン（6年生）

バスケットボールが大好きなチームメートばかりです。ぼくたちと一緒にバスケットボールしませんか。

ドリブルでディフェンスを突破

レイアップシュートはボールをリングに置いてくるように

「笑顔に包まれる素敵な手品を」

21”マジック愛好会

わたしたち「21”マジック愛好会」は、毎月第2水曜日に中央公民館で手品を楽しんでいるサークルです。

「生涯大学院」の学園祭で一緒に手品の発表をしたクラスメートを中心に、「長い間練習をともにして結束が固まったのに解散するのはもったいない」と話が盛り上がったことが、サークル結成のきっかけとなりました。

サークル名に付けた「21」の由来は、設立時の中心メンバーが生涯大学院の21期生だったこと。指導してくださる高橋次郎先生も21期生の1人です。今では、新しいメンバーが加わり、男性4人・女性8人で活動しています。

わたしたちが主に取り組んでいるのは、ロープや絹のハンカチなどの小道具を使った手品。毎回、1つの小道具に絞って練習します。

先生が模範演技の後、丁寧に分かりやすく一人一人に手さばきなどのコツをアドバイス。簡単な手品なら初めての人でも、その日のうちに自分の物にして、〝即席マジシャン〟に変身できます。

手品を覚えると、すぐに誰かに見せたくなるもので、家族や友達に披露しては、喜ぶ顔やびっくりした顔を見て、自分も幸せな気持ちになります。

また、公民館まつりやボランティア活動の老人福祉施設訪問など、大勢の観客を前に腕前を披露する機会もあります。毎回、皆さんの笑顔やいただく拍手から、たくさんのエネルギーをもらっています。

手品は、見せる人も見る人も笑顔にさせる素敵なエンターテインメントだと思います。老若男女を問わず、いつも笑顔いっぱいに楽しんでいます。

上手にできるかな

手品でみんなを笑顔に

菊地 厚希（あつき）くん(1歳)公津の杜

いつもニコニコ食べることが大好き

樋口 葵依（あおい）ちゃん(1歳)中台

力いっぱいバンザイ!わが家のアイドル♥

髙橋 凛太郎（りんたろう）くん(1歳)美郷台

ママが大好きな凛ちゃん。あんよも上手になったので、お外で元気に遊ぼうね。

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法　お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
○応募先　〒286-8585　花崎町760　成田市役所広報課
○問い合わせ　広報課　☎20-1503